

## 第2回伊豆大島ロケット共同実験概要

主催：CORE（Challengers Of Rocket Engineering）

安全管理：和歌山大学宇宙教育研究所

参加：YAC、CREATE

### 1.実験の目的

COREとは2006年に創設された、関東の大学生によるインターカレッジ団体です。関東内の学生によるインターカレッジであるために、特定の大学からの支援を受けていないので、COREとしての独自の射場を保持しておりません。そこで、ロボットの実験場として利用されており、昨年からはハイブリッドロケットの射場としても使われている、大島の裏砂漠を定期的に打ち上げ実験のできる射場として確保していきたいと考えています。そこで、1回目の実験としてCOREでは伊豆大島にてロケットの共同打ち上げ実験を行う予定です。高度300m～1kmまで飛翔する大学生による手作りのハイブリッドロケットの飛翔実験を行います。

### 2.実施内容

全部で17回の打ち上げを行います。

ハイブリッドロケットは再利用が可能なため、同じロケットを何回か打ち上げることになります。

以下ロケットの種類

#### 【YAC ロケットガール&ボーイ養成講座ロケット打ち上げ】：1機

COREが指導したYACロケットガール&ボーイ養成講座に参加した高専生、高校生が製作したハイブリッドロケットの打ち上げ実験を行います。

#### 【大学生ロケット打ち上げ】：3機

CORE、東京工業大学の学生が製作したハイブリッドロケットの打ち上げ実験を行います。

### 3.スケジュール

#### 【ロケット打ち上げ実施日】:

2012年3月17日(土) 14:00 ~16:30

2012年3月18日(日) 7:00 ~16:00

(天候不順の場合は3月19日(月)に実施します)

#### 【ロケット打ち上げ場所】

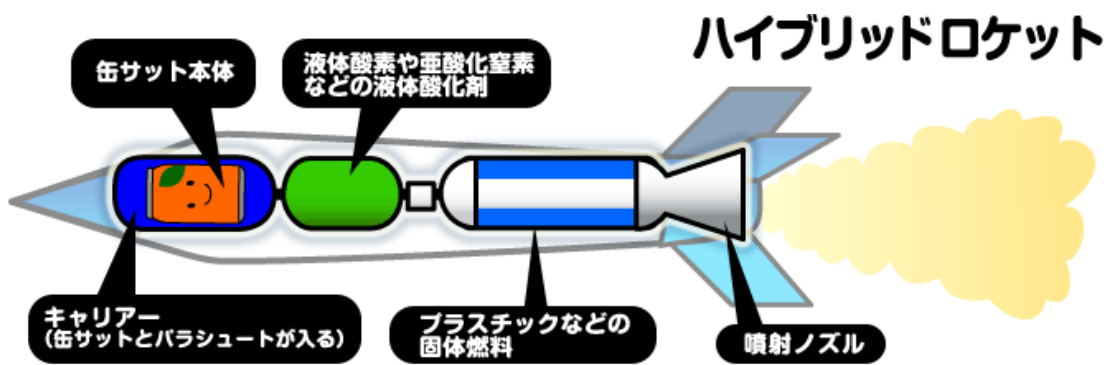
東京都大島町三原山噴火口周辺 (裏砂漠、奥山砂漠一帯)

(別紙1を参照のこと)

### 4.打ち上げ実施予定団体

- ・CORE(関東のインターカレッジ団体)・・・ハイブリッドロケット×2機
- ・CREATE(東京工業大学の学生による団体)・・・ハイブリッドロケット×1機
- ・YAC ロケットガール&ボーイ養成講座・・・ハイブリッドロケット×1機

### 5.ハイブリッドロケットについて



火薬や高压ガスを使わないハイブリッドロケットは近年、大学を中心にロケット実験に使用されています。モデルロケットとは異なり、パラシュートの放出には別の電子回路等を利用します。また推力が大きいため、缶サット等の飛翔ロボットを搭載した実験等を行うこともあります。

## 6. 安全対策

### <自主基準>

- ロケット打上時には、周辺500m への一般人立ち入りを禁止します。
- 風速10m 以上での打上はしません。
- 射場近辺及び着陸予定地までの経路近辺に、小型消火器を持った消火隊を待機させます。

### <緊急時連絡方法>

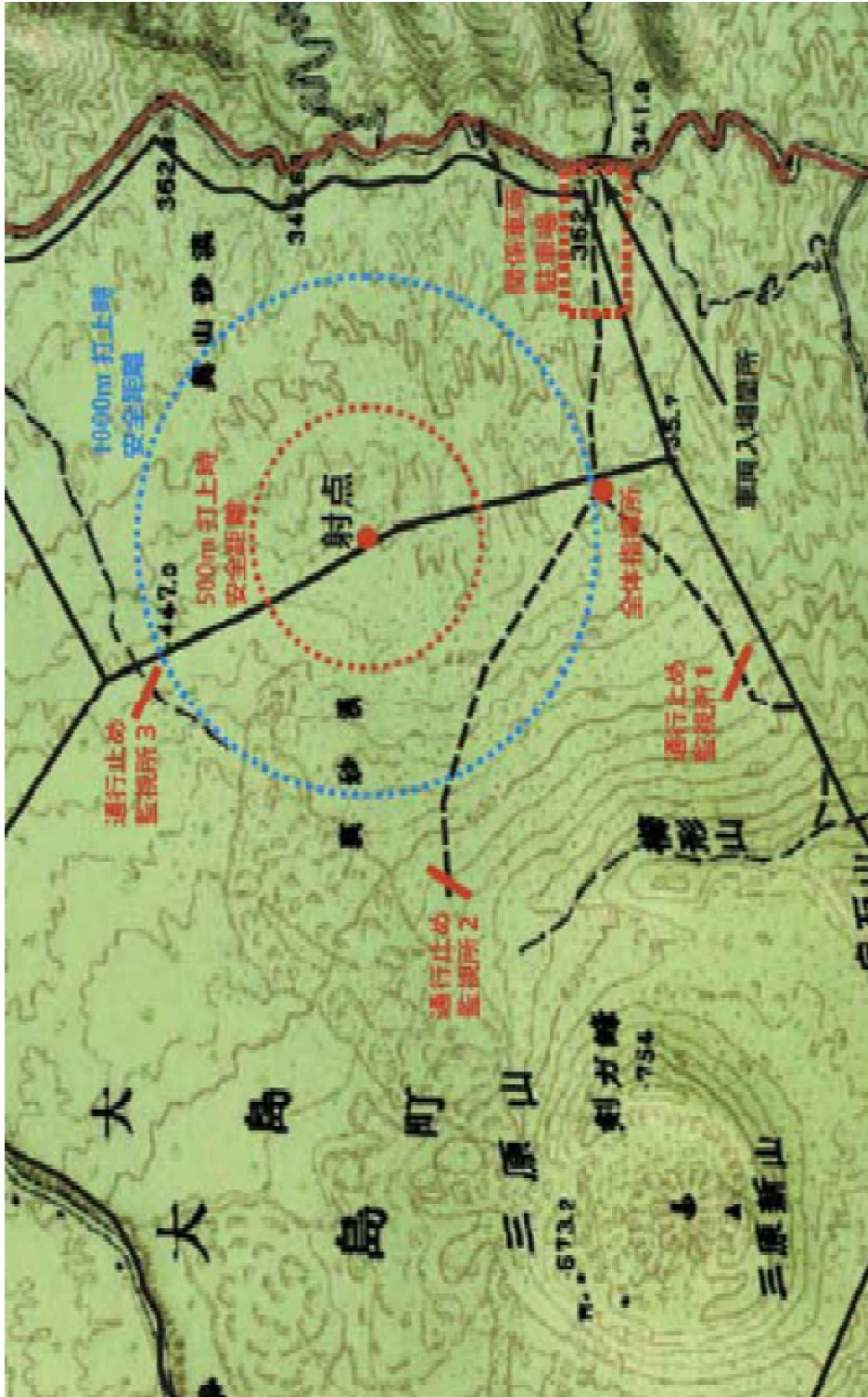
- 現地本部に安全統括責任者を起き、緊急時には地元関係機関に電話にて連絡を入れます。

## 7. 見学について

今実験において、一般の方の見学は可能になっており、参加費、見学費は無料になっています。ただし、見学に関しては保険加入が必要なので現地にて所属・性別・年齢・お名前を記入していただきます。

## 別紙1

<開催場所>：伊豆大島 三原山噴火口 裏砂漠地帯



- ・車両は上記「関係者車両駐車場」に駐車。
- ・打上げは全体指揮所付近で見学可能。